

※一部非公開

令和3年度入学試験問題（前期日程）

小論文

人文社会学部 人間社会学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、150分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章を読み、文中で筆者が提示している三つの問いについて考察し、筆者に対して応答する文章を、1,000字以上、1,200字以内で書きなさい。三つの問いのうち、一つを選んで書いても、二つを選んで書いても、三つそれぞれについて書いても、どちらでもかまいません。

資 料

非公開

非公開

非公開

(さのかずや,『田舎の未来一手探りの7年間とその先について』,タバックス,2019年,
8~13ページ,抜粋・一部改変)

令和3年度入学試験問題（前期日程）

小論文

人文社会学部 人間社会学科

出題の意図

資料は、ひとりの学生が実際に経験し、考察し、他者からの助言を求めてブログに投稿した、失業中の父親と出身地である田舎の未来についての文章である。地域おこしの可能性というメイン・トピックを、うつ病の罹患、コミュニケーションが万全ではない中高年者の就労、若者の地方から都市への流出、地方の過疎と高齢化、家族関係などのサブ・トピックスがとりまいている。筆者自身が3つの問いを投げかけており、受験生は、その問いについて考察し、筆者に対する応答として答案を論述する。受験生に問われるのは、資料を読み、その論旨や意図を把握する能力、資料の内容を踏まえて自分なりに視点を組み立てる能力、自分の考えを論理的に構成し論述する能力である。このような論述をさせることによって、人間社会学科のアドミッション・ポリシーに示されている思考力・判断力・表現力をみようとするものである。